

## 令和4年度 第2回小田原市地方創生推進会議 議事録

日 時：令和5年3月29日（水）16時45分～17時15分

場 所：小田原市役所3階庁議室

出席者：別紙のとおり

### 議題1. 小田原市デジタル田園都市構想総合戦略（案）について

資料に基づき、企画政策課長から説明。その後の質疑応答は以下のとおり。

鳥海副市長

昨日行われた有識者会議の概要について教えてほしい。また、共有された戦略策定の3つの目的については、各自しっかりと理解いただく必要がある。

事務局

有識者会議の概要だが、非常に良くまとめられているとの意見が多かった。また、総合戦略そのものよりも「デジタル」という言葉がついたため、デジタルに関する意見が挙がった。

デジタル化を進めることは有識者も承知している。また、民間側もそれぞれに課題やテーマを認識している。今後、情報共有をしていかないとお互いにうまくいかない。オープンデータ化など、民間にしかできないデータの共有を互いに図る等、課題解決をともに行うべきとの意見があった。

地方創生推進交付金については、市が位置付けた目的のもとに、個別の施策をパッケージ化し国に申請している。今後も基本的に流れは変わらず、その中身が総合戦略に位置づいていくことが必要になってくる。国では「デジタル田園都市国家構想」という、冠をつけて総合戦略を策定した。地方版の総合戦略についても同様の名称で策定されていく。地方創生推進交付金の活用にあたり、デジタル化の要素がどの程度加味されるのかが不鮮明である。これまで地方創生推進交付金は、デジタル化に特化していたわけではなく、地域経済の活性化など様々な分野で申請していたが、今後なんらかの形でデジタルが必須になるのではと考えている。全面ではなくても、そういう要素入れていく必要があると懸念している。

現在、デジタルイノベーション課が中心となり、デジタル田園都市構想交付金をもらっており、こちらはそのまま残る。地方創生推進交付金では、従来の地域経済の活性化等がメインで、デジタル化がそこに乗ってくるものと想定。

市長

本市はデジタル実装のTYPE1、TYPE3は潤沢に活用できている。活用できていない市町村は、地方創生推進交付金に偏るのではないかと。

事務局

国に問い合わせをしたが、重なる部分をどちらの事業で取るかは地方自治体の判断となる。片方しか取れていない自治体も多いので、様々なパターンがあるものと思料。

鳥海副市長

TYPE 1 には、単なるキャッシュレスの部分も導入されている。国の推進意識の高さを認識する。

事務局

デジタルツール導入はデジタル田園都市国家構想交付金の方である。地方創生推進交付金はそれだけでは取れない。そこは明確に異なる。

理事・都市部長

地方創生推進交付金はこれまでソフト事業、社会資本整備総合交付金はハード事業という整理。ただ、社会資本整備総合交付金も、従前はハードのみだったが、ハードに絡むソフトも認めている流れになってきている。補助率の関係もあるので、都市部との連携もしっかりとお願いしたい。

市長

本市がメインの活用している交付金はどのようなものがあるか。

理事・都市部長

社会資本整備総合交付金では総額で 20 億円程度。

事務局

地方創生推進交付金では、令和 5 年度ベースで 8,700 万円程度。

デジタル化推進担当部長

デジタル田園都市国家構想交付金は、TYPE 1 で 1 億円、TYPE 3 で 4 億円程度。

経済部長

企業版ふるさと納税を活用する場合には、総合戦略での記載が必要とのことだが、どの程度具体的に記載すべきか。

事務局

概要レベルで問題ない。実務的には、企業版ふるさと納税をしてもらう際には、特定の事業を選択してもらうこととなる。

玉木副市長

P3 (2) 「誰一人取り残されない」との記載について、具体的事業を問われた際にはどのように答えるつもりか。

事務局

当該箇所については、デジタル実装関連として、国が役割を担うもの。地方版の総合戦略では直接触れる必要がない。

玉木副市長

国の背景が記載されているという認識か。

事務局

そのとおり。P3（1）は地方版が担うもの。（2）は国の役割という整理になる。

デジタル化推進担当部長

小田原市 DX 推進計画を踏まえて、デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、事業を進めている。基本的には、二つの交付金が統合されるという考え方であるため、企画政策課と情報共有しながら進めていきたい。

事務局

形としては、デジタル田園都市国家構想交付金と地方創生推進交付金と同じ傘の中に入ることになるが、配分額にどのように影響してくるかが見えないため注意が必要である。

市長

以上で令和4年度 第2回小田原市地方創生推進会議を終了する。